

取り扱い説明書

DAYTONA®

共通①/③

*取り付け前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

G I V I ユニバーサルスクリーン A601、A602、A603、A604、A660	適応車種	商品 NO.
	バーハンドル車	下記

この度はデイトナ「G I V Iユニバーサルスクリーン」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

品番	品名	サイズ(高さH×幅W)	品番	品名	サイズ(高さH×幅W)
47719	A601	415×400	47722	A604	425×390
47720	A602	400×530	63048	A660	415×410
47721	A603	445×385			

〈特徴〉 ハンドルにクランプする2点支持クランプタイプです。スクリーンはライトスモークを使用しています。

〈商品内容〉

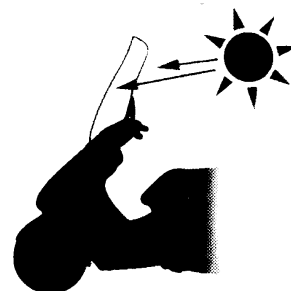
No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ハンドルクランプバーL,R		各1	⑧	スクリーン本体		1
②	クランプ(スクリーン側)		2	⑨	ラバーキャップ		2
③	ジョイント		2	⑩	六角穴付ボルト	M6×20	4
④	インナープレート		2	⑪	クランプ(ハンドル側)		2
⑤	アウタープレート		2	⑫	ハンドルクランプ		2
⑥	ラバークッション		4	⑬	カラー		4
⑦	カバーキャップ小		6	⑭	六角穴付ボルト	M6×50	2

〈注意事項〉

- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- この商品はユニバーサルタイプの為、バーハンドルタイプの車両でしたら基本的には取付可能です。またヘッドライトが標準的な180φタイプなどでは取付出来ませんが、極端に大きいライトやライト回りに干渉する物(フォグライトなど)がある場合は取付ができない事もありますのでご注意下さい。
- ハンドルクランプバー周辺部分にて角度調整ができるようになっております。仮締め後位置合わせを行い、その後本締めをするようにして下さい。
- 取り付けは、**確実**に行って下さい。⑩六角穴付ボルトの締め付けトルクは指示値を超えないよう充分注意して下さい。締めすぎた場合、パイザーが破損する恐れがあります。
- 取り付け後、約100km走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行って下さい。その後は約500km毎に必ず点検し、同様の増し締めを行って下さい。
- 一般公道使用の場合、250cc超モデルで形式認定使用の高さより大きくなった場合には、15日以内に最寄りの陸運支局へ改造申請が必要です。250cc以下のモデルには、改造申請の必要はありません。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車輛を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。
- この商品は、予告なしに価格または仕様を変更する場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

警告!

このスクリーンは、太陽光を直接当てると、小さな領域に集光する光学的特性があります。そのためごくまれなケースですが、車体の他の部分に損傷を与える場合がありますので、直射日光があたったまま状態で置いておかない様をお願いします。



上記警告のガイドラインに基づいて、不注意によるいかなるダメージに対してもデイトナおよびイタリアG I V I社は一切の責任を負いませんので御了承下さい。

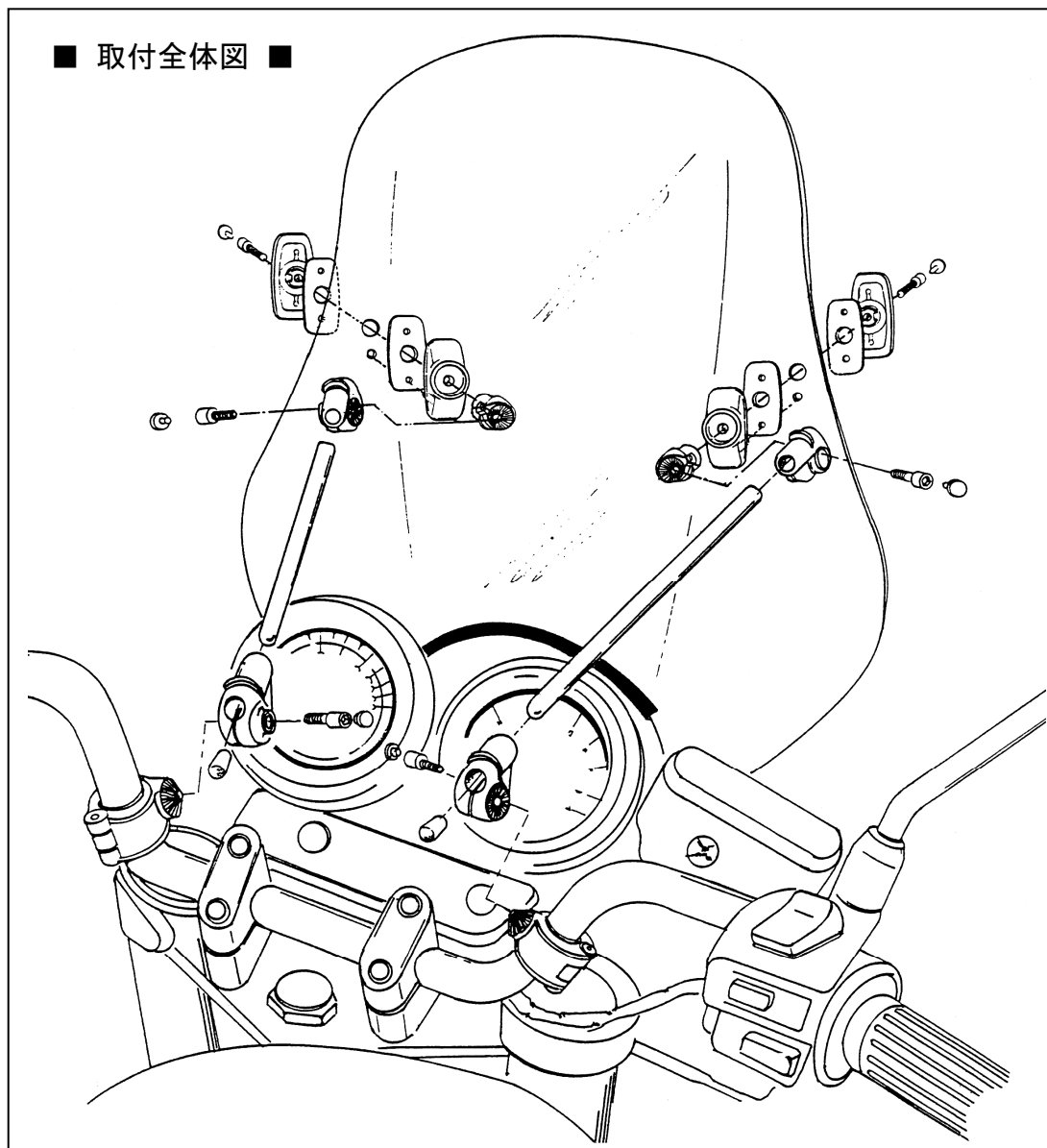
■ 取り付け手順 ■

＜いずれの作業も車種別のメーカー指定サービスマニュアルを参照してください。＞

＜上記「商品内容NO」と「下記図内の番号」は同じです。下記手順と下記図を参考に作業して下さい。＞

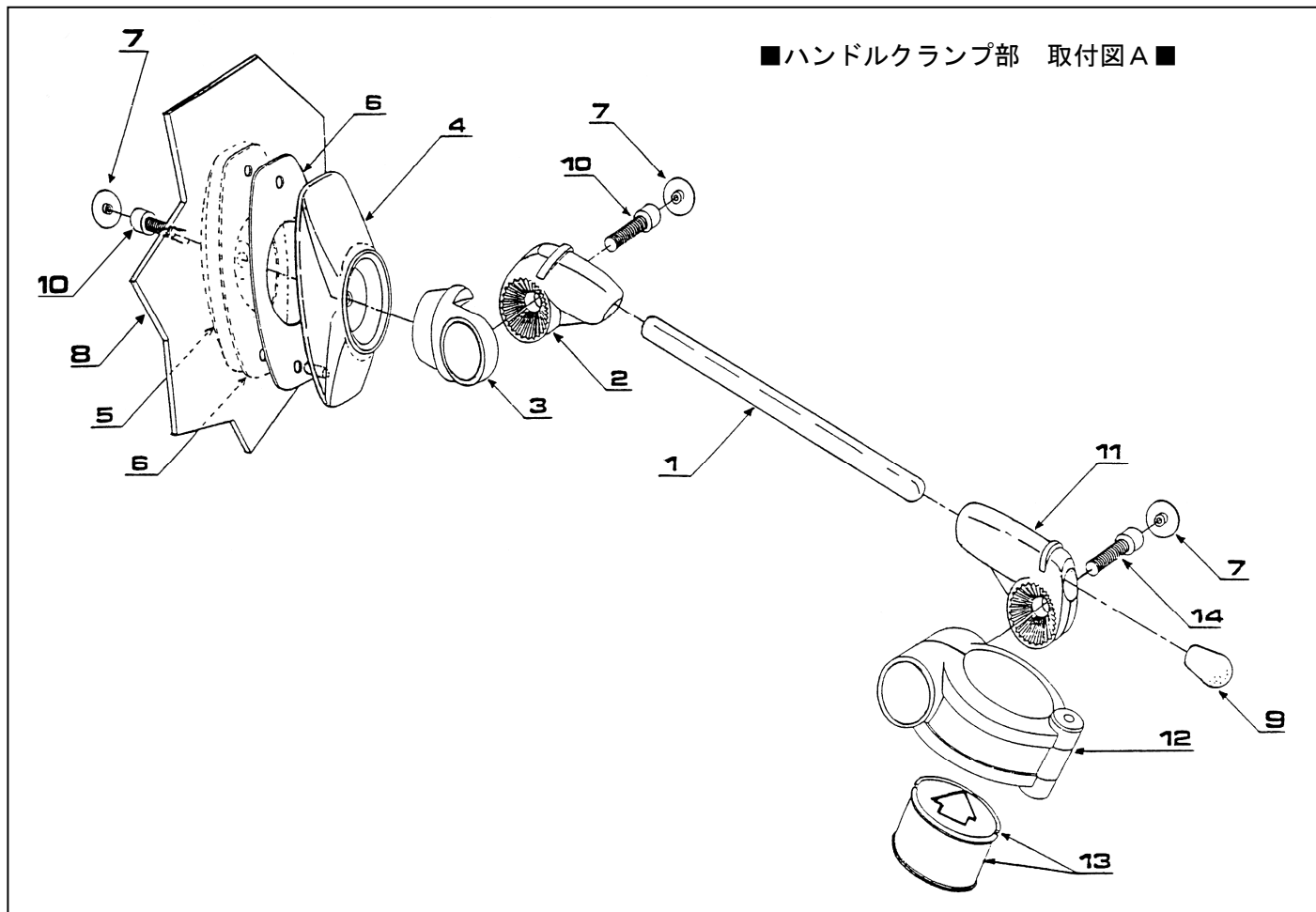
1. 図Aの組立てを行います。ボルト類は仮止め状態しておいて下さい。この時スクリーン本体はまだ装着しないで下さい。
【ワンポイント：⑦カバーキャップ小、⑨ラバーキャップはこの段階ではまだ装着しない方が作業し易いです。】
2. 左右のステーをハンドルに仮止めし装着した後、スクリーン本体をステーに仮止めます。
【注意：④インナープレートには回り止め防止用の突起が付いております。突起を⑧スクリーン側の凹み部分に合わせてしっかり取り付けを行ってください。】
3. スクリーンが仮止め出来ましたら、スクリーンの固定位置を決めます。この時左右の①ハンドルクランプバー自体の長さ、角度を調整してお気に入りのポジションに決めてください。
4. 各ボルト類は均等に少しずつ増締めして下さい。
【注意：1ヶ所ずつ増締めしていきますと固定位置がずれてきて上手に固定出来なくなりますので必ず全てのボルトを均等に締めていくようにして下さい。】
【注意：パイザーが破損する恐れがありますので、スクリーン取り付け部の⑩六角穴付ボルトの締め付けトルクは、 $10\text{ N}\cdot\text{m}$ ($1.0\text{ kgf}\cdot\text{m}$) 以下で行ってください。】
9. 取り付け部に異常がないことを確認すれば、作業は完了です。

■ 取付全体図 ■

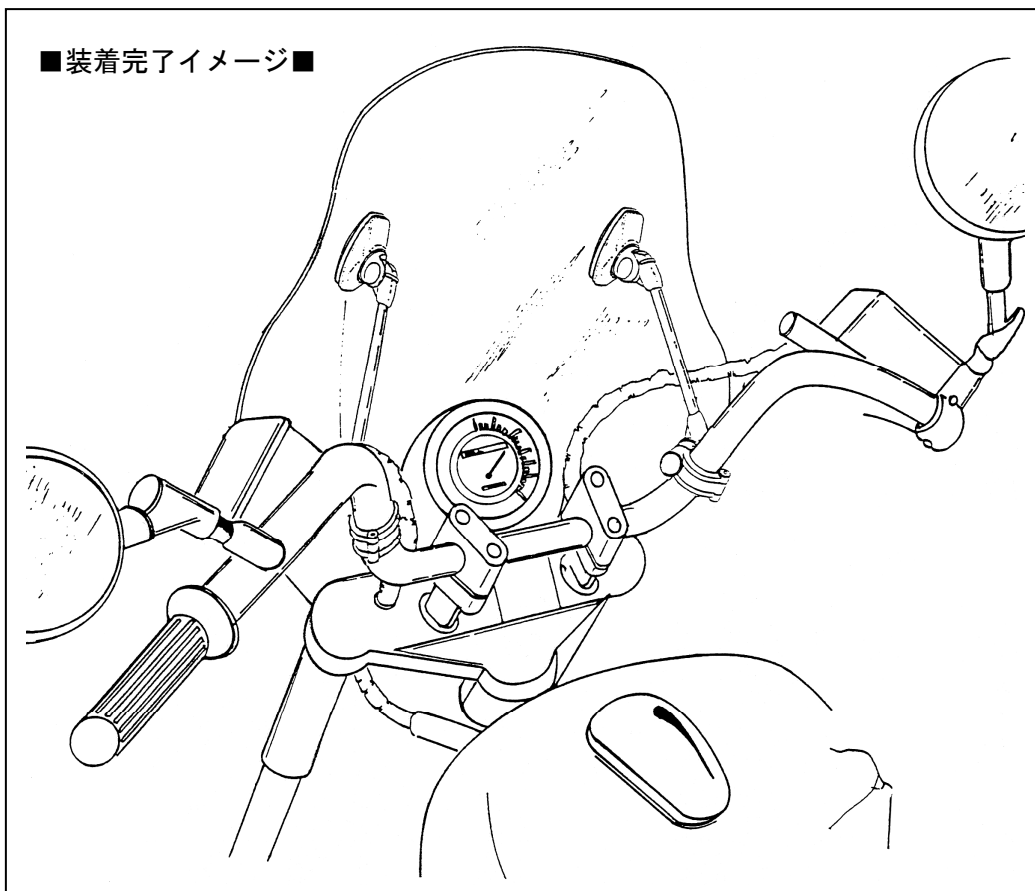


■取り付け詳細図■

■ハンドルクランプ部 取付図A■



■装着完了イメージ■



株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

*この用紙は再生紙を使用しております。

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。